



令和5年12月8日（金）

海上保安友の会 情報誌



若松海保だより



第7号

冬晴れが心地よい師走の候、海上保安友の会の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今回は本年9月から11月末まで実施した若松海上保安部の活動の主なものをご紹介します。

「若松みなと祭り」等、いろいろなイベントや行事に参加させて頂きました。



巡視艇たかかぜの模型を寄贈！！

令和5年9月、北九州市門司区にお住まいの橋川一雄様から、巡視艇たかかぜの模型を寄贈していただきました。

大きさは全長約92センチメートル。写真をもとにして製造されたそうです。

設計図無しでここまで精巧に作れるのかと職員一同、ビックリ!しています。

探照灯や停泊灯が点灯し、レーダーアンテナも回転するという優れもの。

橋川様は、模型製作を趣味とされ、これまでも部埼灯台等の模型も制作され、当庁に寄贈して頂いています。

職員からは「凄いな～！本物そっくりやん!」と感嘆の声があがっています。

立派な「模型」に恥じないよう皆様に愛される若松海上保安部を目指して参ります。

現在、若松海上保安部管理課前の通路に展示しています。



橋川一雄様

川上管理課長

ご自宅の工房で撮影させていただきました。あまりの精巧さに職員もびっくりです。

**白洲灯台150周年記念行事に併せ****戸畑図書館で白洲灯台等の模型を展示!!****9月6日（水）～10月22日（日）**

白洲灯台150周年記念行事に併せて戸畑図書館で白洲灯台の模型や写真等を展示しました。これは戸畑図書館の方から有難いご依頼を受けて開催したものです。

9月3日まで「いのちのたび博物館」で展示していましたが、引き続き戸畑図書館に展示物を移動、今回の開催となりました。図書館の皆様のご理解とご協力に感謝、感謝です！このような地域連携の機会を増やし、今後も当庁業務の理解促進、認知度向上を目指して頑張っております。

海洋少年団の皆さんに海上安全教室を実施！

海上保安庁の業務説明



ライフジャケットの着用方法を講習



海上保安官による実演！

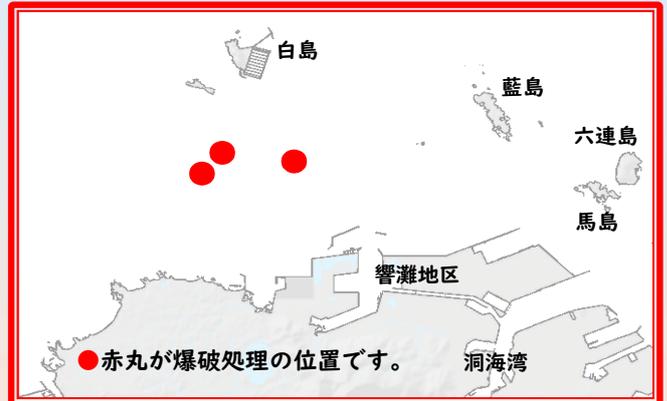
令和5年9月17日（日）、日本海洋少年団九州北部地区（門司・佐世保・佐伯等）の団員及び指導者の皆さん約30名に対し、海上安全教室を実施しました。

座学では、風波による危険性等を講習し、ライフジャケットの適切な着用や浮くっちゃボトルを使用した救助方法についても職員が実演し、学んで頂きました。

海上保安庁の業務についても説明しました。

海洋少年団の皆さんは、とても真剣に受講して頂いたとのこと。

きっと、これまで以上に安全意識と技能が向上したのではないかと思います。海はとても楽しいところですが、油断するととても危険な場所となります。皆さん、海で遊ぶ時は十分に注意して、楽しみましょう。

**関門港響新港区にて爆発物らしき物を海中爆破処理_巡視艇が警戒****海中爆破の瞬間**

●赤丸が爆破処理の位置です。

洋上風力発電の建設作業が行われている関門港響新港区において、機雷や砲弾等、爆発物らしき物が発見されました。これを処理するために、北九州市、海上自衛隊、若松警察署、福岡県、九州地方整備局等の機関で構成された連絡調整会議が開催され、令和5年9月25日（月）に機雷1発を水中で爆破処理しました。

現場海域は北九州市若松区沖合の響新港区で、海上自衛隊下関基地隊によって爆破処理がなされ、若松海上保安部は巡視艇2隻を配備して警戒に当たりました。

12月中にまた爆発物らしき物（砲弾等19発と機雷1発）の爆破処理が計画されています。

**地元の児童たちと灯台のお別れ会を開催!!**

福岡県岡垣町波津漁港の波津港第一防波堤灯台は、今年度で廃止・取り壊しされることとなっています。これに伴い、若松海上保安部は、地元の町立内浦小学校の児童たちと一緒に別れ会を開催しました。

お別れ会には、同小学校の児童23名が参加、児童一人一人にお別れメッセージを書いてもらいました。お別れ会の最後には、5年生の松下遥香さんから灯台での思い出や感謝の気持ちを綴った作文を読み上げてもらいました。「そんな風に思ってくれてたんだね!」と職員一同、とっても感激しました!

内浦小学校の児童の皆さん、校長先生はじめ教員の皆さん、一緒に灯台のお別れ会に参加して頂きまして、本当にありがとうございました。





「なぞとき! 灯台のしくみ」と「光る灯台」工作教室

わくわく
灯台塾
IN 若松図書館

令和5年

12月26日（火）

13:30～15:15（開場13:15）



若松の歴史から灯台を学ぼう！
（参加無料、先着順）



いろいろなふねを
おりがみでつくろう！

端子の圧着や
はんだごてを
体験できるよ！

- 13:30～14:15 灯台のヒミツ（40名程度・大人も参加可）
 - 製鉄所と同年代の信号所～若松航路の通航形態と灯台レンズの仕組み～
 - 灯台を守る仕事・女島灯台滞在記（講師：海上保安マスター 前畑正信氏）
- 14:30～15:15 工作教室（各20名程度）
 - 上級コース 光るミニ灯台（電球を端子でつないで光らせる） ●初級コース 不思議なふねの折り紙



若松図書館
公式LINE

開館120年
1903年
若松地方
簡易図書館開館

洞海湾が見渡せるサンリブに一番近い図書館

北九州市立 若松図書館

北九州市若松区本町3-11-1ベイサイドプラザ若松3階 / TEL 093-761-2942
開館 9:30～19:00（土日祝～18:00）／毎週月曜日休館（他 館内整理日等）

若松図書館
公式LINE



一緒に作ろう！ ペーパークラフト灯台！



現物の灯器を展示し
ます。

ペーパークラフトの
「灯台」や「船」を作る
教室も開催しますよ。
若松海上保安部交通
課職員が待ってま～す。
(*^^)v



LEDライトもつけよう！
明かりが灯ると
とってもリアルな灯台に
見えるよ?!





一日海上保安官による安全啓発活動

日本製鉄株式会社の大津留千晴さん、日鉄ケミカル&マテリアル株式会社の中村玲奈さん及び山九株式会社の藤澤美沙紀さんを一日海上保安官に任命させて頂きました!! 10月20日（金）と27日（金）には企業を訪問し、29日（日）の「若松みなと祭り」では、ステージ等で事故防止を積極的に呼び掛けて貰い、海難防止啓発活動を実施して頂きました。

感謝!



10月20日（金）
任命式で宣誓する
一日海上保安官



10月29日（金）
任命式での記念撮影



10月29日（日）_若松みなと祭り
巡視船さくち船上で記念撮影



10月20日（金）
日鉄ケミカル&マテリアル(株)を訪問



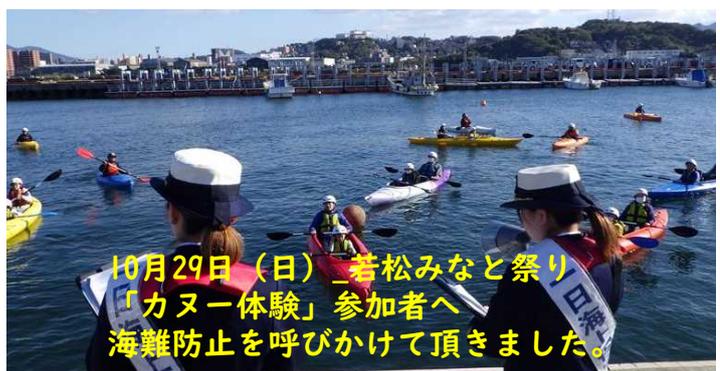
10月27日（金）日本製鉄(株)を訪問



10月27日（金）山九(株)を訪問



10月29日（日）
若松みなと祭りのステージ



10月29日（日）_若松みなと祭り
「カヌー体験」参加者へ
海難防止を呼びかけて頂きました。



10月29日（日）_若松みなと祭り
「釣り教室」参加者へ
海難防止を呼びかけて頂きました。



若松みなと祭り



10月29日（日）、若松海上保安部は「若松みなと祭り」に参加しました。

祭りでは、巡視船きくちの一般公開や北九州市消防局等の関係機関との海難救助訓練、パネル展示や海上保安グッズの販売等を行いました。

なかでも巡視船きくちの一般公開には、たくさんの方が来ていただきました。来場された方の中には「お仕事、大変ですね。頑張ってください。」と労ってくださる方もおられ、とっ~ても感激しました。引き続き、地域連携にも務めてまいります。



若松海上保安部ブース前の状況

たくさんの方が訪れて来て来ています。



制服試着コーナー



若松海上保安部ブース



うみまる君は子供に大人気です！



若松海上保安部「お仕事パーク」



パネル展示コーナー



官民合同の海難救助展示訓練



巡視船きくち一般公開



「きくち」船橋内は大混雑！船内を興味深く見て頂きました。



若松みなと祭り

巡視船きくち船長の挨拶

巡視船及び自衛艦入港歓迎式典



入港中の巡視船きくち



海保ブース前も大盛況でした。



園児が巡視艇を豪快に描く！！

11月2日（木）に若松区にある精華幼稚園の皆さんが巡視艇を描きに来てくれました。

これは、北九州商工会議所・商店街連合会が主催している「あなたの若松作品コンクール」に応募するため、当部巡視艇を題材に選んで頂いたものです。

途中で当庁マスコットの「うみまるくん」がサプライズで登場したところ、園児の皆さんは大喜び！！(*^_^*) 一斉に走り寄って来て、抱きついたりしてましたね。!(^^)! 流石の「うみまるくん」もたじたじでした。

描き終わったところで、巡視艇も見学してもらいました！！

園児の皆さんは巡視艇をとっても、カッコよくしかも豪快に描いてくれました。ありがとうございます。また、是非、来てくださいね。待ってま～す。



若松港湾合同庁舎前のデッキでスケッチする園児の皆さん



とっても上手に描いますね。



うみまるくん園児の皆さんにモテモテです。



巡視艇の中を見学してもらいました。



操舵するハンドルを握って大はしゃぎです。「ようそろう！」上手に操船してますね～!(^^)!

海上保安官募集



愛します！守ります！日本の海

海上保安官募集

海上保安官になるには？

海上保安大学校、海上保安学校の選択肢があります。

海上保安官は、「海・陸・空」様々なフィールドで活躍しています。



編集後記

近年、「心理的安全性」という言葉が注目されるようになりました。

この「心理的安全性」は、ハーバード大学で組織行動学を研究しておられるエイミー・エドモンドソン氏が提唱された概念で「対人関係においてリスクのある行動をとっても、『このチームなら馬鹿にされたり罰せられたりしない』と信じられる状態」を意味するのだそうです。（文献_「心理的安全性最強の教科書」から引用）

自分らしく生き生きと働ける職場には、この「心理的安全性」を高めることが必要とも言われています。

11月2日（木）、精華幼稚園の園児の皆さんが巡視艇をスケッチしに来てくれました。

真っ白な大きな画用紙を広げて、どんな風に書いてくれるのか、興味津々で見えました。正直なところ、描くのに相当な時間を要し、描き終わらず、幼稚園に持ち帰るのではないかしら・・・と思っていたのです。

しかし、このような心配はあっさりと裏切られてしまいました。

クレヨンを画用紙の横におくと、園児の皆さんは、勢いよく、伸び伸びと画用紙いっぱい描き始めたではありませんか！まさに一気呵成、もうビックリです。（*_*）

あれよあれよという間に描き終わる園児の皆さんの姿を見ていたら、「心理的安全性」という言葉が思い浮んできました。

屈託のない笑顔で思ったとおりにクレヨンで描き続ける園児の皆さんには、他の人が自分の絵をどのように思うかなんて、一切考えていません。とっても楽しそうです。

「心理的安全性がここにもあるんだ！」一人、合点し、感動すら覚えました。

園児の皆さんに教えられて、とても豊かな気持ちにもなりました。

本当にありがとうございます。

また、是非、巡視艇を描きに来てくださいね。

引き続き、若松海上保安部は、地域と皆さんとの連携に取り組み、貢献して参ります。

若松海上保安部次長_鈴木直之



※ 若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。
今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部
〒808-0034
若松区本町1丁目14番12号
電話 093-761-2497



若松海上保安部HP